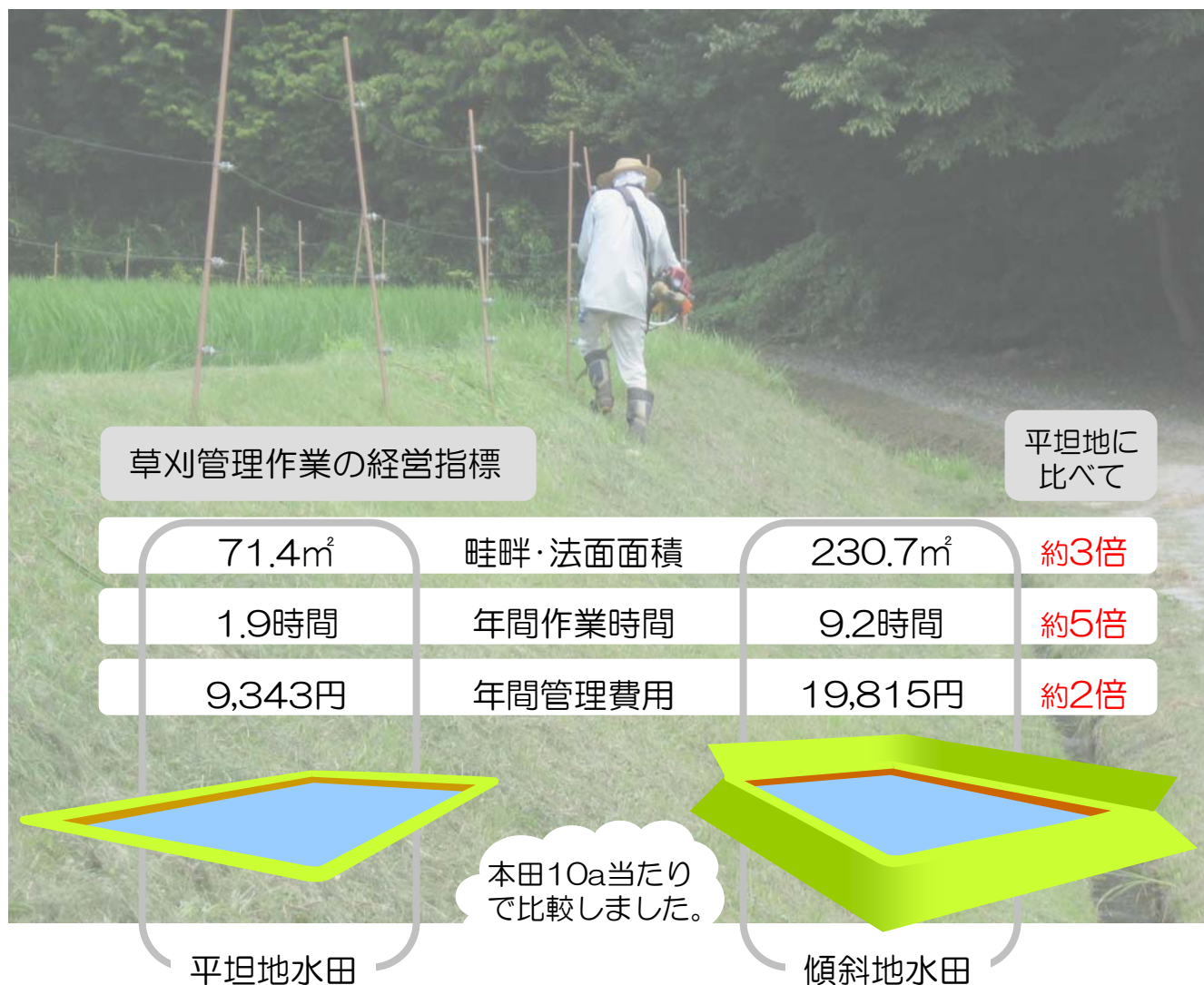


## 中山間地域水田における畦畔・法面の草刈り作業を経営的に評価しました



水田の畦畔・法面の管理作業は、水田農業経営の規模拡大にとって大きな障害となっています。特に中山間地域などの傾斜地では、法面の表面積が広く、作業効率も低いため、管理作業の負担が大きくなります。そこで平坦地と傾斜地の作業実態を調査し、経営評価を行いました。

傾斜地水田は平坦地水田に比べ、管理作業時間は約5倍、コストは10a当たり約1万円多くかかることが明らかになりました。中山間地域で経営受託による規模拡大を行う場合は、栽培の作業効率、生産コストに加えて、畦畔・法面の管理コストを十分考慮する必要があります。(企画普及部)